

ミニ・ラグビー ルール問題（3）解答

○ 正解 × 不正解 △ どちらでもある

I. 基本的事項

1. 出血したプレーヤーは処置を受けるため他のプレーヤーと交替するが再度プレーに戻るときは、レフリーの許可を得なければならない。

判定 ○ その通り 3条 11 (b)

罰則 ペナルティ

2. 女性の場合、胸当てをつけても良い。

判定 ○ その通り 4条 2

罰則

3. 女性の場合、指輪はいけませんがイヤリングはつけても良い。

判定 × イヤリングもいけない、ピアスも 4条 4 (d)

罰則

4. プレーヤーは手袋をしても良い。

判定 △ 指先を切ったものはOK 4条 1 (d)

罰則

5. ミニではインジャリータイムはない。

判定 ○ その通り 特に定めはない

罰則

6. スクラムで相手ボールを獲得したとき、相手側は3メートルさがらなくてはならない。
08年8月改正 当初より双方のプレーヤーは3メートルさがってなければいけない。

判定 △

罰則

7. レフリーはいつでも笛を吹いて試合を止めることができる。

判定 ○ 6条 8 (b)

罰則

8. ボールを持ったプレーヤーがコーナーフラッグに触れればタッチである。

08年8月改正 コーナーフラッグに触れながらのタッチダウンはトライとなる。

判定 ×

罰則

9. ゴールラインはインゴールに含まれる。

判定 ○ その通り 第1条 インゴール

罰則

10. ジャージ・パンツなどに他人の血が付いた場合は交換しなくとも良い。

判定 × 血が付いていけばいけない 4条 4 (a)

罰則

II. アドバンテージ

1. ボールまたはボールを持ったプレーヤーがレフリーに触れたときはアドバンテージを適用してはならない。

判定 ○ その通り 8条 3 (a) 直ちに笛を吹く

罰則

2. 一方のチームが反則を犯し、アドバンテージを取っているときに相手側が重度な反則を犯した。重度な反則を取らなければならない。

判定 × 最初の反則を取る 8条 5 (b)

罰則

Ⅲ. 不正なプレー

3. ボールに向かって走るプレーヤーと相手側プレーヤーは肩をぶつけあっても構わないがジャージを引っ張ったり、押ししたりしてはいけない。

判定 ○ その通り 10条 1 (a)
罰則

4. ゴール前でトライをしようと寝ている他のプレーヤーをジャンプー空中を飛んでーしているプレーヤーにタックルをするのは危険なプレーである。

判定 ○ その通り 10条 4 (h) 05年より改正
罰則 ペナルティトライ

5. 味方のボールキャリアーの前に立ち、またはその前方に位置することで相手側のプレーヤーのタックルを妨害するのはオブストラクションである。

判定 ○ その通り 10条 1 (c)
罰則

6. ゴールキックをするとき、ボールを置いてから1分以内に蹴らなければ時間の浪費としてキックを中止させられる。

判定 ○ その通り 9条 B 1 (e)
罰則

7. 時間の浪費はスクラムのボールイン、ラインアウトのスローイングなどでも適用されるがいずれも1分以内である。

判定 × レフリーの判断 1分とは限らない
罰則

8. 相手側プレーヤーの肩の線より上へのタックルは危険なタックルである。

判定 ○ その通り 10条 4 (e) 脇の下ではない
罰則 ペナルティ

9. まさにボールを蹴ろうとしているプレーヤー，まさにボールを蹴り終わったプレーヤーに対するタックルは危険なプレーである。

判定 × 蹴ろうとしているプレーヤーにはタックルしても良い
罰則

10. キャバルリーチャージはスクラムでパスターとボールを受けるプレーヤーの間で多く発生する。

判定 × 10条 4 「キャバルリーチャージ」
罰則

ペナルティのときに多く発生する。

ミニでは相手側が3メートル下がっているのを利用し，パスターが浮かしパスで後方から突進してくるプレーヤーに渡すプレーを含めた。